

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	40	30	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	0	10	5	0	0	15
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	5	0	5	10
	発表・表現伝達する力	0	10	5	0	5	10
	コミュニケーション力	0	0	5	0	5	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	5	0	10	15
	問題を発見・解決する力	0	10	5	0	5	20
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					フィードバックの方法
試験	①		1～6回目の授業範囲、7～15回目の授業内容について、1000字のレポート課題を出す。計2回のレポートから授業内容の理解度を評価する。レポートは Teams にて提出する。				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	1～6回目の授業範囲、7～15回目の授業内容について、1000字のレポート課題を出す。計2回のレポートから授業内容の理解度を評価する。レポートは Teams にて提出する。				採点をして Teams にて返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	グループワークで取り組んだ成果を発表する。グループでどのように取り組み、効果的な発表ができているかを評価する。				成果発表は学生による評価と教員の評価を勘案して評価する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業終了後にリアクションペーパーを Teams にて提出する。課題への取組み状況やグループワークへの参加姿勢などを確認し、評価する。				質問については、授業にて共有する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	加藤朝香						
教員の実務経験	加藤朝香（社会福祉士の実務経験 14 年）田村正人（社会福祉士の実務経験 10 年）						
実践的授業の内容	教科書とシラバスに沿って、ソーシャルワークの基本及び展開過程について、教員が実践してきた事例（個人、団体等の特定ができないよう加工）を用いるなど、分かりやすく説明をすることで、学生が科目内容について具体的なイメージをもって理解が深まるように工夫をして授業を進める。						
そ の 他	<p>【履修についての条件】</p> <p>*社会福祉士国家試験受験希望者は必ず履修すること。</p> <p>【受講する際の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目は登校型授業であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。また感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更があり得る。 						